

事業所名

保育所等訪問支援：かいんどはびすま

## 支援プログラム

作成日

令和8年

3月

5日

法人（事業所）理念		<p>「かいんどはびすま」とはkindness make a happy smile～やさしさが しあわせな 笑顔をつくる～          発達障害のお子様そして保護者に寄り添い、苦手なことやできないことも個性の一つと考え、ゆっくりスモールステップでできることを増やせるようにする。また、たくさん賞賛することで自信をつけ、自己肯定感を高められるようにする。心を通い合わせ、温かく優しい気持ちで子どもたちに寄り添うことで子どもたちのしあわせな笑顔を導き出すことができるようにする。このような理念の下、日々職員が共通理解を図りながら、楽しく子どもたちと共に成長できる施設を目指している。          ○住み慣れた地域でいつまでも安心して生活ができるよう、地域福祉の推進に努める。          ○人間としての尊厳と社会連帯の思想を基本に、公平公正な運営を目指す。          ○ご利用者の基本的な人権を尊重し、個々の能力に応じ日常生活に必要な福祉サービスの提供に努める。          ○職員の資質向上を図ると共に、一人一人が目標を持ち質の高いサービスを提供できるように努める。</p>												
支援方針		<p><b>凸凹〈個性〉に寄り添う学び</b>          ・できること、苦手なことその一つ一つを「個性」ととらえ、自信を持たせ自己肯定感を高める。          ・お子様だけでなく保護者の皆様、ご家族の皆様にも寄り添い、笑顔で生活できるように努める。          ・お子様にとって楽しく興味関心をもてる療育プログラムの提供や、安心して生活できる場、関われる人を増やせるようにする。          ○心に寄り添うケア ○心が通うケア ○心が温かくなるケア          ○心が明るくなるケア ○心と心を結ぶケア ○心から愛され応援されるケア</p>												
営業時間		平日	9	時	0	分	から	17	時	0	分	送迎実施の有無	なし	なし
		祝日		時		分	から		時		分			
支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	・保育所等内での体調管理の聴取・確認を行い、健康管理をしたうえで通学、通園できるように支援する。												
	運動・感覚	・運動や感覚での特性を保育所等施設職員と共有することで利用児に合わせた環境調整が円滑に進むよう支援する。												
	認知・行動	・保育所等内での役割や日常の行動が安定できるように支援する。 ・認知面での特徴などを保育所等などの関係機関で共有する。												
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーション方法の検討や環境調整を行えるよう保育所等などの関係機関と情報共有する												
	人間関係 社会性	・保育所等などの集団コミュニケーションの困りごとに目を向け対応できるよう保育所等などの関係機関と情報共有する。												
家族支援		・保育所等訪問の支援内容や報告を訪問後行いながら普段の生活の様子を確認し次回以降の訪問へ繋げることができる。					移行支援			・保育所等訪問内容の共有を行い、円滑に保育所等の生活が送れるよう支援する。				
地域支援・地域連携		・連絡会への参加や市役所等と密に連携する。					職員の質の向上			・職員研修や事業所での各種研修会を行い、それぞれのスキルの向上に努める。				
主な行事等		1月 初詣 七草がゆ 2月 豆まき 3月 おひな祭り 卒園、卒業式祝い 4月 入学式 進級祝いお花見 5月 こどもの日 6月 アジサイ祭り 7月 七夕 夏祭り体験 8月 バーベキュー体験 東京探検 9月 お月見 10月 ハロウィン コスモス畑 11月 七五三 消防署見学 12月 クリスマス 餅つき 正月飾り作り (年中行事を各月実施)・親子心肺蘇生法体験 ・他施設交流会 ・地域のワークショップ参加 ・保護者おしゃべり会 ・親子制作活動												